社会福祉充実残額算定シート

1．「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産（a）	130,497,422
負債（b）	7,603,737
基本金（c）	11,400,000
国庫補助金等特別積立金（d）	31,155,815
合計（a－b－c－d）	80,337,870

手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）

計算式が設定されており、入力することはできません。

手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）

合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

2．「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（1）財産目録における貸借対照表価額

合計（a）	40,323,960

（2）対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計（b）	0

（3）合計

項目	金額
財産目録合計（a）	40,323,960
対応負債合計（b）	0
対応基本金（c）	11,400,000
国庫補助金等特別積立金（d）	31,155,815
合計（a－b－c－d）	0

3．「再取得に必要な財産」

（1）将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積（少数点以下第４位を四捨五入）	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率				合計額
						①建設工事費デフレーター	②１㎡当たり単価上昇率			①、②のいずれか高い方の率	③一般的自己資金比率	④建設時自己資金比率		③、④のいずれか高い方の率	
							一般的１㎡当たり単価（a）	当該建物の建設時の取得価額（b）	建設時延べ床面積（c）	a/（b/c）		建設時自己資金（d）	d/b		
作業棟及び寮部屋	2001				13,757,659	1.113	250,000	34,045,215	-	-	1.113	22%	-	-	22.0%	3,368,700
施釉室	2001				565,013	1.113	250,000	565,014	-	-	1.113	22%	-	-	22.0%	138,349
クッキー棟	2008				4,316,287	1.012	250,000	18,270,000	-	-	1.012	22%	-	-	22.0%	960,978
合計																4,468,027

※　割合は小数点第4位四捨五入。

※　行が不足する場合は適宜追加すること。

（2）大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額（a）	一般的大規模修繕費用比率（b）	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額（①、②のいずれか）
				貸借対照表価額（c）	合計額②（（a×b）×c/（a+c））	
13,757,659	30%	-	-	20,287,556	2,459,458	2,459,458
565,013	30%	-	-	1	0	0
4,316,287	30%	-	-	13,953,713	988,969	988,969
						3,448,427

（3）設備・車輌等の更新に必要な費用

合計	18,260,623

（4）合計

項目	金額
将来の建替費用	4,468,027
大規模修繕に必要な費用	3,448,427
設備・車輌等の更新に必要な費用	18,260,623
合計	26,177,077

4．「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	63,997,806	12	3	15,999,451

5．「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	63,997,806	12	12	63,997,806

6．「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	80,337,870	63,997,806
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	0	
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	63,997,806	
合計	16,340,000	